

学校だより

プラタナス



令和2年12月21日(月)

No.32 市川市立市川小学校
校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/ichikawa-sho>



ことばは「言霊」、美しく一年を締めくくる！

年の瀬が近くなってきましたが、今年はどうな一年だったでしょうか。新型コロナウイルスの影響で、複雑な思いを抱いている方も少なくないと思います。しかし、そんな年だからこそ、一年の締めくくりを大事にして美しく飾りたいものです。

物事の締めくくりという意味で、「けじめ」や「後始末」を日本人は大事にしてきました。「後始末」には、「物事の区切りをつける」「人や物への感謝を深める」「次に向けた心の準備をする」など、単なる礼儀作法を超えた働きがあります。一年の終わりに、自分の「言葉」をフィルターにして、改めて日々の生活を振り返ってみたいものです。

『子どもに伝える日本国憲法』(井上ひさし著)の中で、戦争放棄について記されている文があります。

どんなもめごと / 筋道をたどってよく考えて
ことばの力をつくせば / かならずしずまると信じる
考えぬかれたことばこそ / 私たちのほんとうの力なのだ



私たち人間はたくさんの言葉をもっています。でも、友達や親子、大人同士の関係の中で、通じ合う言葉を見つけることができずに、暴言を吐いたり手が出てしまったりすることはなかったでしょうか？

職員室で、「人が傷つくような言葉を平気で使う児童が意外に多い」ということが話題になる時があります。いうまでもなく、言葉は大切です。言葉の使い方や使う順番によって、同じことを言っても印象がまるで違うことを何度も経験しましたし、失敗もたくさんしました。言わなければよかったことだって…。逆に、使う言葉からその人の品格を感じさせる場面だってあります。

「言霊(ことだま)」という言葉があります。言葉に宿る霊の意味です。古代の日本人は、言葉には霊が宿っており、その霊力が働いて言葉として発していると考えていたといえます。よい言葉を発するとよい事が起こり、不吉な言葉を発すると凶事が起こるとされてきたわけです。だからこそ、美しい言葉を探して使うということが、日本人の生活に根づいていったのではないかなと思えてなりません。

子供たちには「よい言葉」「温かみのある言葉」を自然に使える人になってほしいと願います。物や人を攻撃する言葉や冷たい言葉は、何も生み出さないこと。それによって、自分の身の回りを破壊するし、凍らせていくことになることも伝えなければいけないのかもしれない。

よい年をお迎えください。そして、2021年もどうぞよろしくお願ひいたします。

冬休み中の緊急連絡先 (1月4日は学校へ)

学校携帯をお願いします(番号は紙媒体に)

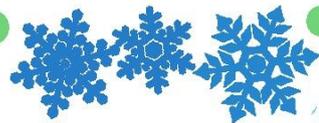
※教頭が対応します

ひとつのことば <北原白秋>

ひとつのことばでけんかして／ひとつのことばでなかなかおり
ひとつのことばで頭が下がり／ひとつのことばで心が痛む
ひとつのことばで楽しく笑い／ひとつのことばで泣かされる
ひとつのことばはそれぞれに／ひとつの心を持っている
きれいなことばはきれいな心／やさしいことばはやさしい心
ひとつのことばを大切に／ひとつのことばを美しく



アニメーターからのメッセージ



アニメのための絵を描くのが「アニメーター」の仕事ですが、30分番組なら、およそ四千〜七千枚の絵が必要だといえます。キャラクターの絵だけでも二百人近くがかかっているそうです。

小学生にも人気のある職業の一つですが、小さいころから何をするのが大事なのか、アニメーターの西位輝美さんは次のように語っています。子供たちにイメージを膨らませてほしいと願っています。

(一)好きな絵を描く

小・中学生なら、好きな絵を楽しんで描いていればOK。自分で漫画を描いてみるのもよい。その経験が仕事に生きることもある。

(二)身の回りのものを観察する

いろいろなものが描けるようになるには、細かいところまで観察すること。自分の好きな絵を見て、マネしてみるのもよい。

(三)スポーツもする

アニメーターはキャラクターを動かす仕事といえるので、自分が同じ動きをしながら絵を描くことも多い。スポーツをすると、体の動かし方がよくわかるようになる。

(四)英語は勉強しておく

最近は海外で作るアニメの仕事が増えている。自分一人でも外国の人と仕事の話ができるように、英語は身につけておきたい。

(五)人とのコミュニケーションを大事にする

ほかの人の仕事を手伝ったり、逆に手伝ってもらったりすることも多い。人と話し合っって円滑に調整していくことが意外も多い。

2021年

1月の行事予定

ひまわり学級で補助を務めることになりました。14日からお手伝いしています。週2〜3日ですが、たくさんふれあっていきたいと思います。

年間計画で2〜3月に予定していた各学年の授業参観は、今年度の実施を見送ります。子供たちの様子を別の形でお伝えできるように努めてまいります。

※丸数字は学年を表します

5	火	冬休み明け放送朝会、4校時日課	13	水	まなびクラブ③
6	水	4校時日課 12:10 完全下校	15	金	まなびクラブ④
7	木	給食開始、通常日課開始	20	水	委員会活動
8	金	まなびクラブ④	22	金	まなびクラブ④
11	月	成人の日	27	水	クラブ活動(クラブ巡り③)、心電図①
12	火	あすチャレ・スクール(パラスポーツ)⑤	29	金	まなびクラブ④



少年補導員の皆さんです。登下校時や放課後の見回り活動をしてください。左の腕章が目印です。互いに挨拶したいですね。

- ◆14号門で信号待ちの時、大人数で歩道をふさいでしまい、往来を妨げる場面が多々あります。
- ◆公園等で友達と遊ぶ時、マスクをしないで触れ合う姿を多く見かけることが気になります。